

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	神経内分泌癌における中枢神経病変の発生頻度に関する後方視的検討
	研究目的	2010年6月～2017年10月までに当科を受診となった、神経内分泌癌と診断された未治療例の中で、治療介入を行った症例を対象とし神経内分泌癌における中枢神経病変の発生頻度を明らかにする。
	研究期間	西暦 2018年5月25日～西暦 2019年3月31日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	研究責任者	高崎啓孝
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	腫瘍内科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	なし